

6 広報に関する資料

〔鹿児島地方気象台〕

6. 1 住民向けの広報案文

(1) 地震・津波災害時の広報案文

〔案文1〕住民，自主防災組織への活動喚起。指示〔地震直後〕

- ◎ ただいま，大きな地震がありました。〇〇の皆さん，あわてて外に飛び出さないでください。声をかけあって，まず，火の始末をしましょう。
(津波の危険が予想される場合は，津波関係広報案文も含めて伝達する。)
- ◎ まわりの建物を見てください。建物が壊れていたら，中に人がいないか近所の人と確かめてください。人がいるときは，近所の人と協力して，助け出してください。助け出すことができないときは，自主防災組織の人，消防団の人に伝えてください。

〔案文2〕震度3以上の地震を感じた場合〔津波警報等入手前〕

- ◎ 地震情報をお知らせします。
先程，地震が発生しました。津波の情報はまだ入っていませんが，海岸にいる方は，高台へ避難する準備をしてください。
準備は，あわてずに，まず海にいる方は陸に上がってください。
水着の方は，服を着て持ち物を整理してください。
お子さん連れの方は，家族いっしょに避難の準備をしてください。

〔案文3〕津波注意報入手後

- ◎ 津波注意報について，お知らせします。
先程の地震により，ただいま津波注意報が発表され，海岸部に避難勧告が出されました。海岸にいる方は，すみやかに海岸から，避難してください。
お子さん連れの方は，家族いっしょに避難の準備をしてください。
また，今後の情報に十分御注意をお願いします。

〔案文4〕津波（大津波）警報入手後(1)

- ◎ ただいま，津波（大津波）警報が発表されました。
大津波が予想されますから，津波危険地域のみなさんは，火の元を確認し，ガスの元栓を閉めて，ただちに高台に避難してください。
なお，避難の際には，車を使用しないでください。
- ◎ 消防団員に団長命令を伝達します。
沿岸部消防分団の消防団員は，直ちに津波危険地域住民に避難を指示してください。

〔案文５〕津波（大津波）警報入手後(2)

- ◎ 津波（大津波）警報発表による避難指示をお知らせします。
津波（大津波）警報発表による避難指示をお知らせします。
ただいま、津波（大津波）警報が発令され、避難勧告が出されました。
津波（大津波）が予想されますから、観光客の皆さんは、すみやかに高台へ避難してください。海岸や海のそばには、絶対に近づかないでください。
お子さん連れの方は、家族いっしょに高台へ避難してください。
避難の際には、係員の指示に従い車は使用しないでください。
また、今後の情報に十分御注意をお願いします。

〔案文６〕住民、自主防災組織への活動喚起・指示〔地震後間もなく〕

- ◎ 先程の地震の震源地は〇〇で、震源の深さは〇kmと推定されます。
〇〇〇の震度は〇で、地震の規模は、マグニチュード〇でした。
今後も、テレビ、ラジオや市役所からの情報に注意し、落ち着いて行動してください。
- ◎ 先程の地震に伴う余震が、今後予想されます。
皆さん！余震をおそれず、落ち着いて行動してください。
崩れかかった物や落ちやすい物には、十分注意してください。

〔案文７〕津波第１波観測後

- ◎ 津波情報をお知らせします。
ただいま、〇〇港で津波の第１波を観測しました。
波の高さは、約〇〇メートルです。
津波は何回も押し寄せますから引き続き注意してください。
高台に避難してください。海岸や海のそばには、絶対に近づかないでください。

〔案文８〕津波襲来(1)

- ◎ 大津波情報、大津波情報
防波堤をこえる（こえそうな）大津波が押し寄せています。
防波堤をこえる（こえそうな）大津波が押し寄せています。
津波は何回も押し寄せて、さらに高くなりますので、引き続き、厳重に警戒してください。
高台に避難してください。海岸や海のそばには、絶対に近づかないでください。

〔案文 9〕 津波襲来(2)

◎ 大津波情報をお知らせします。

（大津波により，海岸の倉庫や漁船がたくさん流れる被害が発生しています。（また，防波堤をこえた大津波により，家屋の損壊，浸水などの被害が発生しています。））

津波は，何回も押し寄せますから引き続き，厳重な警戒をしてください。

また，今後の情報に十分注意してください。

高台に避難してください。海岸や海のそばには，絶対に近づかないでください。

〔案文10〕 火災発生状況

◎ ○○○付近で火災が発生しています。○○戸が消失し，現在も延焼中です。

◎ 現在，○○地区の火災は，（○○方面へ）燃え広がっています。

○○地域の住民の方は，直ちに○○へ（○○方面へ）避難してください。

〔案文11〕 避難の準備の周知〔土砂災害などによる二次災害危険に対し〕

◎ 現在△△地区は○○のため危険な状態になりつつあります。

いつでも避難できるように準備をしてください。避難する際の荷物は，2食分程度の水と食料，非常持ち出し品など最小限に止めましょう。

◎ ○民の皆さん，避難の用意をしてください。○○付近で発生した火災は，いぜん延焼中です。風下にあたる□□地域では，お年寄りや子どもさんを安全な△△公園へ早めに避難させてください。また，元気な方は，消防団の消火活動に協力してください。

〔案文12〕 避難の指示，避難誘導

◎ 家が壊れた人，家が壊れそうな人は，避難所へ避難してください。避難するときは，火を始末し，電気のブレーカーを切り，落ち着いて，落下物に注意し避難してください。

◎ お知らせします。○○周辺は，○○のため避難指示が出されました。避難先は○○小学校です。戸締まりをして家族揃って早く避難してください。

◎ ○○の方は○○公園，○○小学校に避難してください。

◎ ただいま，○○一帯に避難指示が出されました。風向きが悪いため，この付近も危険となりましたので，急いで○○公園に避難してください。

〔案文13〕避難所（避難収容所）の周知

- ◎ 避難所のお知らせをいたします。
避難所は、△△地区の避難所は〇〇と〇〇に設置されています。また、□□地区の避難所は◎◎に設置されています。

〔案文14〕重傷者受け入れ可能医療機関

- ◎ 地震により重傷を負われた方の診察・受け入れは、〇〇医院、〇〇病院で行っております。
しかしながら、重傷者の発生が多数のため、救急車の数が足りず、要請どおりに対応できない状況にあります。そのため、御家族、隣近所、消防団、自主防災組織などで、自主的に搬送いただけるようお願いいたします。

〔案文15〕被害の状況

- ◎ これまでにわかった被害の状況をお知らせします。
亡くなった方 〇〇人 ， 行方のわからない方 〇〇人
重傷者 〇〇人 ， 軽傷者 〇〇人
全壊家屋 〇〇棟 ， 半壊家屋 〇〇棟
- ◎ 現在、□□地区の電気、ガス、水道はすべて供給を停止しています。また、電話も普通となっています。復旧の見通しは立っていません。
テレビやラジオからの情報に注意し、デマにまどわされないように落ち着いて行動してください。

〔案文16〕交通の状況

- ◎ 現在、〇〇〇線、〇〇〇線はすべて運転を見合わせています。各鉄道機関では線路などの点検を行っていますが、まだ運転開始の見通しは立っていません。
今後の情報に注意してください。
- ◎ 現在、町内のすべての道路（〇〇通り）が〇〇のため車輛の通行が禁止されています。町内の皆さん、自動車は使用しないでください。
ドライバーの皆さんは、カーラジオの情報や現場の警察官の指示に従ってください。
- ◎ 現在、〇〇〇線は、〇〇～〇〇間で運転が一部再開されました。
その他の路線は、運行の見通しが立っていません。

(2) 風水害時の広報案文
〔共通事項〕
(放送文の前の放送)

- ◎ こちらは、ぼうさい〇〇〇〇です。
- ◎ ぼうさい〇〇〇〇から、お知らせします。

(以下放送文は、2回繰り返す)

〔案文1〕 気象情報の伝達

- ◎ 台風〇号は、本日〇時、〇分現在〇〇の〇〇にあって、毎時〇〇kmの速さで〇〇に進んでいます。
このため、ただ今、県下に〇〇警報（注意報）が発令されました。
この情報によりますと、これから〇〇にかけて、暴風域に入り、雨風ともに強くなると思われます。
今後の気象情報に十分注意し、厳重に警戒してください。

〔案文2〕 避難通報、避難時の注意事項

- ◎ 台風〇号による大雨のため、〇〇地区では浸水の恐れがでてきました。
〇〇地区の皆さんは、全員〇〇学校、体育館に避難してください。
なお、避難する時は、毛布その他のまわりの必要携帯品をもって、消防団員又は役場職員の指示に従って避難してください。
- ◎ 台風〇号の影響による、〇〇川の増水のため〇〇付近の堤防が決壊するおそれが出てきました。このため、〇〇地区の皆さんは、万一に備え全員〇〇学校、体育館に避難してください。
なお、避難するときは、毛布その他のまわりの必要携帯品をもって、消防団員又は役場職員の指示に従って避難してください。

〔案文3〕 避難準備・高齢者等避難開始（洪水）

- ◎ ただ今、〇時〇分に〇〇地区に対して避難準備・高齢者等避難開始を出しました。
〇〇川が〇〇の付近まで増水し、水位の上昇が続いています。今後〇〇川があふれるおそれがありますので、お年寄りの方など避難に時間がかかる方は、直ちに〇〇避難所へ避難してください。その他の方も避難の準備を開始してください。

〔案文４〕避難の指示（がけ崩れ）

- ◎ 町内〇〇地区で、がけ崩れが発生しました。〇〇地区の方は、至急避難してください。避難所は、〇〇学校、体育館です。
- 最寄りの避難所へ、隣近所誘い合って避難してください。
- また、避難する場合は、川沿いやがけの周辺など危険な箇所を避け、あわてず落ち着いて行動してください。

〔案文５〕避難の指示（洪水）

- ◎ 〇〇地区で、〇〇川が氾濫しました。氾濫区域が広がるおそれがあります。〇〇地区の人は、直ちに〇〇学校、体育館に避難してください。
- お互いに助け合って直ちに避難してください。
- （係員の指示に従ってください。）

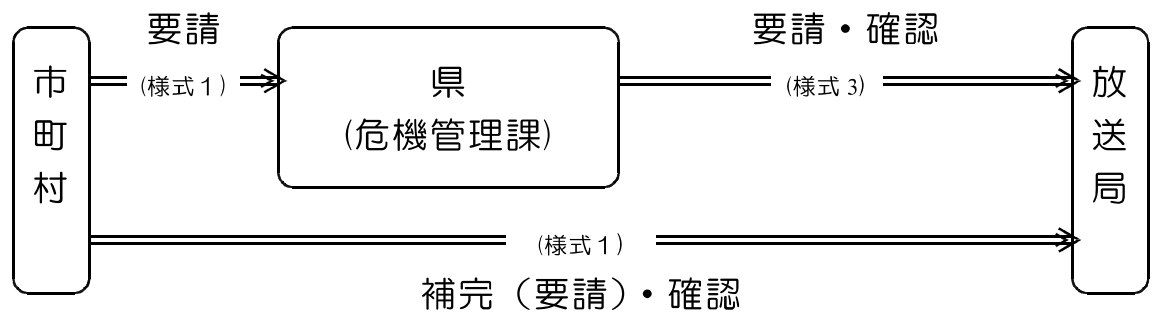
〔共通事項〕

（放送文中後に放送）

- ◎ こちらは、ぼうさい〇〇〇〇です。

災害時における放送要請等について

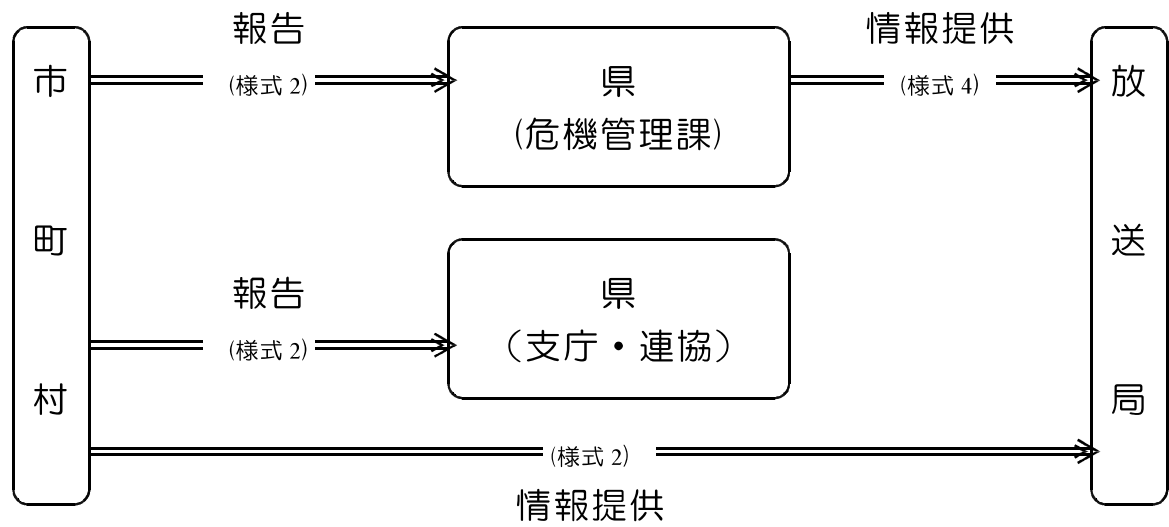
1 「災害時における放送要請に関する協定」に基づく要請



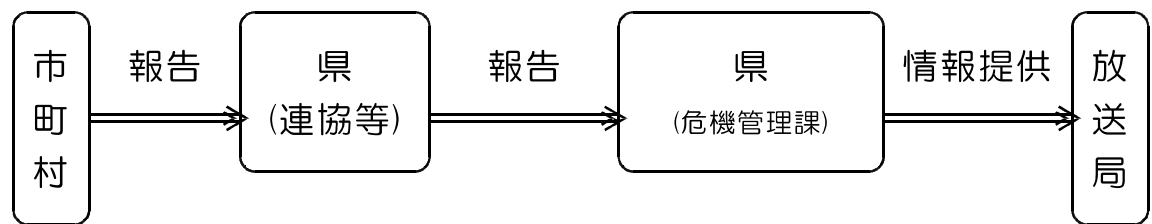
※ 放送協定に基づく放送要請については、災害対策基本法第57条の解釈により、「災害の発生が時間的に迫っていて、自治体可以利用できる通信機能がすべてまひしたような場合」に行う（原則 FAX）こととされている。これに該当しない場合の、放送機関への災害情報の提供の方法については、2を参考のこと。

2 災害情報の提供

(1) 避難勧告等で緊急性が高く住民への周知が必要な情報



(2) その他の災害情報



6.2 災害時における放送要請に関する協定

〔危機管理防災局危機管理課〕

災害時における放送要請に関する協定

災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「法」という。）第57条の規定に基づき、鹿児島県知事と日本放送協会鹿児島放送局長とは、災害時における放送要請に関する手続きについて、次のとおり協定する。

第1条 鹿児島県知事（以下「甲」という。）は、法第57条の規定に基づき、日本放送協会鹿児島放送局長（以下「乙」という。）に放送を要請するときは、この協定の定めるところによるものとする。

第2条 甲が乙に放送を要請するときは、次の各号に掲げる事項を明らかにして行うものとする。

- 1 放送を要請する理由
- 2 放送事項
- 3 その他必要な事項

第3条 乙は、甲から要請を受けた事項に関して放送の形式・内容・時刻および放送系統をそのつど自主的に決定し放送するものとする。

第4条 第2条に掲げる放送要請に関する事項の伝達およびこれに関する連絡の確実・円滑を図るため、連絡責任者を次のとおり定める。

鹿児島県総務部消防防災課長（※）

日本放送協会鹿児島放送局放送部長

第5条 この協定に関し疑義が生じたときは、甲、乙協議して定めるものとする。

附 則

この協定は、昭和56年年4月1日から施行する。

この協定締結の証として、本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ各自1通を保持する。

昭和56年4月1日

甲 鹿児島県知事 鎌田 要人

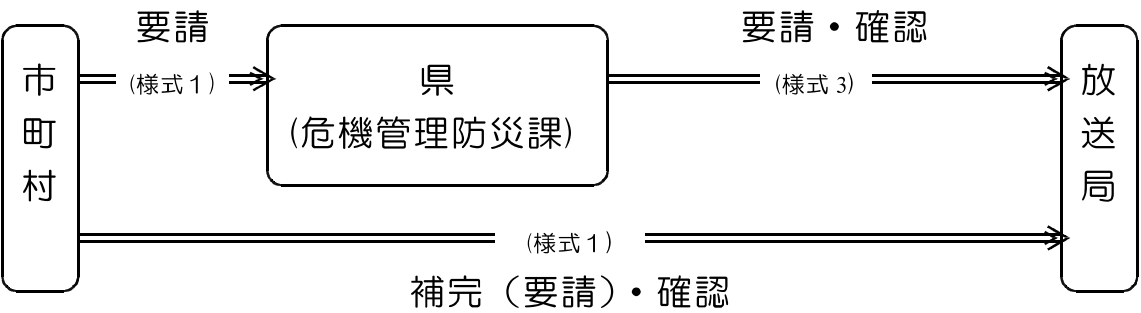
乙 日本放送協会
鹿児島放送局長 小川 修

（注） 鹿児島テレビ放送株式会社、株式会社南日本放送、株式会社鹿児島放送、株式会社エフエム鹿児島、株式会社鹿児島読売テレビの各社と、同一の内容の協定を締結している。

※ 鹿児島県危機管理局危機管理防災課へ読み替え

災害時における放送要請等について

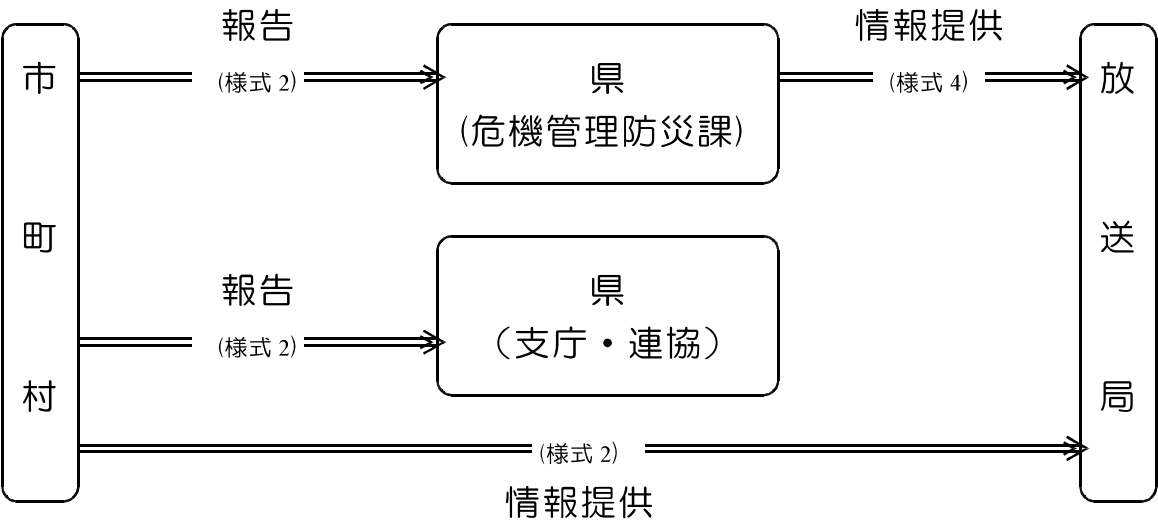
1 「災害時における放送要請に関する協定」に基づく要請



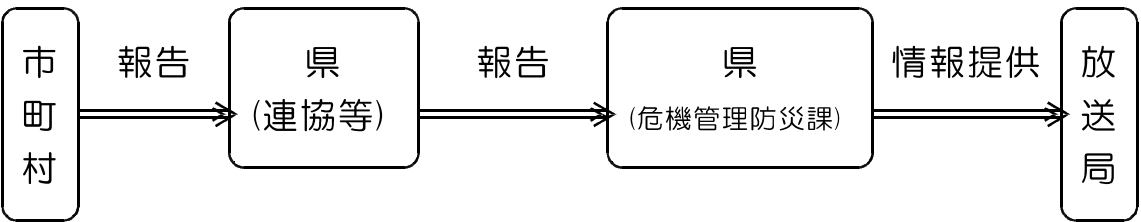
※ 放送協定に基づく放送要請については、災害対策基本法第57条の解釈により、「災害の発生が時間的に迫っていて、自治体可以利用できる通信機能がすべてまひしたような場合」に行う（原則 FAX）こととされている。これに該当しない場合の、放送機関への災害情報の提供の方法については、2を参考のこと。

2 災害情報の提供

(1) 避難勧告等で緊急性が高く住民への周知が必要な情報



(2) その他の災害情報



様式 1 (市町村→県・関係放送各社)

重 要

災害時放送要請協定関係 第 報

要請理由

避難勧告等発令情報

(市町村名)

送付日時:

1 避難情報の別

() 避 難 指 示
() 避 難 勧 告
() 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 時 分

3 対象地域等 地区 世帯 名

4 避難すべき理由

5 その他避難行動にかかる特記事項

☐
☐
☐

発信者氏名

電 話

F A X

報道各社着信確認 (※ 行政側使用欄)

N H K	M B C	K T S	K K B	K Y T	F M鹿児島

※放送各社の担当者名を記載

様式 2（市町村→県・関係放送各社）

避難勧告等発令情報（第 報）

枚中 枚目

（市町村名）

送付日時： 月 日 時 分

1 避難情報の別

（ ） 避 難 指 示

（ ） 避 難 勧 告

（ ） 避 難 準 備 情 報

2 発令時刻 時 分

3 対象地域等 地区 世帯 名

4 避難すべき理由

5 その他避難行動にかかる特記事項

☐

☐

☐

発信者氏名

電 話

F A X

重 要

災害時放送要請協定関係 第 報

要請理由

避難勧告等発令情報

(市町村名)

送付日時：平成 年 月 日

1 避難情報の別

() 避 難 指 示
() 避 難 勧 告
() 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 時 分

3 対象地域等 地区 世帯 名

4 避難すべき理由

5 その他避難行動にかかる特記事項

☐
☐
☐

発信者氏名 鹿児島県危機管理局機管理防災課長

電 話 099-286-2256

F A X 099-286-5519

報道各社着信確認 (※ 行政側使用欄)

N H K	M B C	K T S	K K B	K Y T	F M鹿児島

※放送各社の担当者名を記載

様式 4（県→関係放送各社）

避難勧告等発令情報（第 報）

（市町村名）

送付日時： 月 日 時 分

1 避難情報の別

（ ） 避 難 指 示

（ ） 避 難 勧 告

（ ） 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 時 分

3 対象地域等 地区 世帯 名

4 避難すべき理由

5 その他避難行動にかかる特記事項

☐

☐

☐

発信者氏名 鹿児島県危機管理局機管理防災課長

電 話 0 9 9 - 2 8 6 - 2 2 5 6

F A X 0 9 9 - 2 8 6 - 5 5 1 9

別紙

(市町村名)

発令時刻	地区名	世帯数	住民数	避難先	避難先電話番号	備考

重 要**災害時放送要請協定関係 第 1 報**

要請理由

通信途絶により、住民に直接の呼びかけができないため。
 (○○地区では防災行政無線が被災しており伝達できない。)

避難勧告等発令情報

○□ 市

送付日時: **7月30日 18時30分**

1 避難情報の別

- () 避 難 指 示
 (○) 避 難 勧 告
 () 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 **18 時 30 分**3 対象地域等 **△△地区 ○○世帯○○名** ← 複数箇所の場合 別紙

4 避難すべき理由 (例)

大雨により○□川支流△△川では、今後、危険水位に到達する見込み。

5 その他避難行動にかかる特記事項 (例)

- ☐ 直ちに○○地区公民館に避難
☐ 浸水により△△道は、通行できない
☐ 避難先の電話番号 ###-###-#####

発信者氏名 **○○市 ○○課長 ○○ △△**電 話 **###-###-####**F A X **###-###-####**

報道各社着信確認 (※ 行政側使用欄)

N H K	M B C	K T S	K K B	K Y T	FM鹿児島

避難勧告等発令情報（第1報）

枚中 枚目

○□市

送付日時：7月30日 18時30分

1 避難情報の別

- () 避難指示
(○) 避難勧告
() 避難準備情報

2 発令時刻 18時30分

3 対象地域等 △△地区 ○○世帯○○名 ← 複数箇所の場合 別紙

4 避難すべき理由（例）

大雨により○□川支流△△川では、今後、危険水位に到達する見込み。

5 その他避難行動にかかる特記事項（例）

- ☐ 直ちに○○地区公民館に避難
☐ 浸水により△△道は、通行できない
☐ 避難先の電話番号 ###-###-#####

発信者氏名 ○○市 ○○課長 ○○ △△

電 話 ###-###-#####

F A X ###-###-#####

重 要

災害時放送要請協定関係

第~~1~~報
2

要請理由

通信途絶により、住民に直接の呼びかけができないため。
(〇〇地区では防災行政無線が被災しており伝達できない。)

避難勧告等発令情報

〇〇 市

送付日時: **7月30日 18時30分**

1 避難情報の別

() 避 難 指 示
(○) 避 難 勧 告
() 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 **18 時 30 分**

3 対象地域等 △△地区 〇〇世帯〇〇名 ← 複数箇所の場合 別紙

4 避難すべき理由

大雨により〇〇川支流△△川では、今後、危険水位に到達する見込み。

5 その他避難行動にかかる特記事項

- ☐ 直ちに〇〇地区公民館に避難
☐ 浸水により△△道は、通行できない
☐ 避難先の電話番号 ###-###-####

発信者氏名 ~~〇〇市〇〇課長 〇〇 △△~~

電 話 ~~###-###-####~~

F A X ~~###-###-####~~

鹿児島県危機管理局危機管理防災課長 00 00

電話 099-286-2256

FAX 099-286-5519

報道各社着信確認 (※ 行政側使用欄)

N H K	M B C	K T S	K K B	K Y T	F M鹿児島

枚中 枚目

避難勧告等発令情報（第 1 報）

〇〇 市

送付日時： 7月30日 18時30分

1 避難情報の別

- () 避 難 指 示
(〇) 避 難 勧 告
() 避 難 準 備 情 報

2 発 令 時 刻 18 時 30 分

3 対象地域等 △△地区 〇〇世帯〇〇名 ← 複数箇所の場合 別紙

4 避難すべき理由（例）

大雨により〇〇川支流△△川では、今後、危険水位に到達する見込み。

5 その他避難行動にかかる特記事項（例）

- ☐ 直ちに〇〇地区公民館に避難
☐ 浸水により△△道は、通行できない
☐ 避難先の電話番号 ###-###-#####

発信者氏名 ~~〇〇市〇〇課長 〇〇 △△~~

電 話 ~~###-###-####~~

F A X ~~###-###-####~~

鹿児島県危機管理局危機管理防災課長 〇〇 〇〇

電 話 〇 9 9 - 2 8 6 - 2 2 5 6

F A X 〇 9 9 - 2 8 6 - 5 5 1 9

発令時刻	地区名	世帯数	住民数	避難先	避難先電話番号	備考